

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、
不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

● ドイツ冬期林業先進地調査を行いました！

去る12月2日(日)～9(日)までの8日間、コンソーシアム会員及びアカデミー教職員の計9名がドイツ林業先進地を調査しました。

今回の調査では、獣害対策のための狩猟技術及び架線集材や大径材伐採現場の調査のほか、PSS社との企業連携協議を実施しました。(行程は下表のとおり)

狩猟技術では、銃猟だけで120万頭という日本の倍以上の圧倒的な捕獲量を数え、獣害被害はコントロールできていると話すフォレスターもおり、罟捕獲頭数が十分でない日本には、銃猟捕獲も必要と感じました。また、ロッテンブルク大学主催の狩猟イベントでは、猟場周囲に旗付きロープを張って、一般市民へ注意喚起するなど安全対策を徹底していました。

大径材伐採現場では、作業技術は日本と差はないものの、ドイツでは伐倒装備に機械式クサビを使用していました。ハンマーや矢など道具がないため、伐倒の都度、それら道具を集める手間が省け、すぐに次の作業に取り掛かれるなど、小さなことですが、機械式クサビを使うと作業効率が上がると感じました。枝払いは、据置式の枝払い装置が使われていました。この機械を使用するためには、作業の土場が必要となるものの、プロセッサより安価なことから、高額な機械を導入できない小規模事業者などに有効であるという印象を受けました。

PSS社では現在開発中のチェンソーパンツについて協議しました。昨年の夏から会員にモニター調査を行っていますが、モニターから聞き取った改良点を伝え、来年度からの本格的な販売開始に向け、輸入スケジュールなど確認をしました。

なお、詳しい内容は、3月5日に木材生産効率化WGの現場改善実践研修報告会と併せて報告します。報告会の開催は追ってご案内しますので、皆様の参加をお待ちしております。

ドイツ冬期林業先進地調査 (12月2日～9日) 現地行程表	
12月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・ HFR教授によるドイツにおける狩猟・獣害被害の講義 ・ HFR学内施設見学と狩猟シミュレーター体験
4日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実弾射撃体験と屋内クレ射撃場見学 ・ プーリンゲン地区フォレスターと森林管理と獣害対策についての意見交換及び獣肉解体施設調査
5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒い森地区フォレスターと森林管理について意見交換 ・ 架線集材等間伐現場、原木市場調査
6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ フォレストワーカー養成研修所調査 ・ チュービンゲン地区フォレスターと森林管理についての意見交換 ・ PSS社との企業連携協議 ・ 伊佐治アカデミー教授HFR特別講演会参加
7日	<ul style="list-style-type: none"> ・ HFR主催狩猟イベント参加



● 仮設木質プレハブ試作品の完成見学会を実施！

年初の1月10日、森林文化アカデミーにおいて仮設事務所用木質プレハブの試作品第1号の完成見学会を実施しました。

この仮設事務所は「木造建築の新たな市場開発WG」で、非住宅部門の木質化の一つとしてプレハブ建築の木質化に取り組み、試作品として設置したものです。大和リース(株)の軽量鉄骨造をベースに木質化をしており、鉄骨を柱に、外壁を工場製作の木材パネルを張り付けることにより低コスト化を図っています。

見学会にはコンソーシアム会員ら約20名が参加し、開発を担当した大和リース(株)による説明ののち、活発な意見交換がなされました。実際に採用したい会員からは突っ込んだ質問もなされていました。

今回の試作品は、現在建築中の森林文化アカデミーの林業機械学習棟の現場事務所として使用し、劣化状況等の検証をする予定です。年度内は外観を確認していただくことができますので、お近くにお立ち寄りの際はぜひ実際の雰囲気をご確認ください。

● 自然由来成分により防腐・防蟻効果を高めた木材の屋外耐久試験を開始しました

「ぎふの木の新たな創造WG」では、樹木の枝・葉から抽出した成分を木材に加圧注入して防腐・防蟻効果を高める製品開発を行っています。去る12月26日、この取り組みの一環として、屋外環境で防腐・防蟻効果を実地検証するため、注入した木材をウッドデッキに加工して森林文化アカデミーに設置しました。

このウッドデッキの材料は、ネズコの樹液を注入したヒノキで、この組合せの木材は京都大学生存圏研究所との共同研究で防腐・防蟻効果が確認されています。屋外耐久試験を続け、外構材としての商品化に向けてより効果的なデータを得られると期待しています。

2月には、京都大学との共同研究の結果報告と併せて、曝露試験の見学会を開催予定ですので、皆様ぜひご参加ください。



< 2月のコンソーシアムの主な予定 >

- 1日： 岐阜県森林・林業関係合同発表会（於：わかさプラザ(関市)）
… コンソーシアムの各種活動・成果について事務局にて発表を行います。
- 6・7日： 木造建築の新たな市場開発WG
新たな木構造「囲柱ラーメン木構造」事務所棟完成見学会（於：(有)ライン工業(可児市)）
- 12日： 第3回会員若手同士の意見交換会（於：岐阜大学サテライトキャンパス(岐阜市)）
… 林業災害VRシミュレーターの体験、県林政部若手職員との意見交換等を行います。

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局（岐阜県立森林文化アカデミー内）
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529
E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com